

## 萩山口信金と鹿児島相互信金が薩長同盟「鹿児島・山口」逸品販売会を開催

### ～明治維新 150 年に向けて、薩長同盟で山口・鹿児島の魅力を発信～

萩山口信用金庫（本店：山口市、理事長：小田村 哲）と鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：稲葉直寿）は、1月13日（金）～1月15日（日）の期間、福岡市の天神地下街1番街イベントコーナーにて、「薩長同盟『鹿児島・山口』逸品販売会」を開催します。本販売会は、平成30年に迎える明治維新150年に向けて、その舞台となった長州（山口県）、薩摩（鹿児島県）の魅力を広く知ってもらおうと、薩長同盟の陰の立役者の地・福岡において、萩山口信金と鹿児島相互信金が共同で実施するものです。

### 1. 「現代版 薩長同盟交流事業」について

萩山口信金と鹿児島相互信金は、薩長同盟150年を記念し、平成27年9月に「現代版 薩長同盟」を締結後、共同でのプレゼント付き記念定期預金の販売、お客様向け旅行の訪問地としての旅行開催、ビジネスフェアへの相互出展、若手経営者・職員同士の交流など、地方創生の実現に向けた様々な取組みを行っており、今回の「薩長同盟『鹿児島・山口』逸品販売会」もその一環となるものです。

本販売会では、山口・鹿児島の約15業者が出展し、山口・鹿児島の名産品を多数販売し、両県の魅力をPRします。萩山口信用金庫・鹿児島相互信用金庫では、引き続き地元経済の発展および地方創生の実現に向け、地域の魅力を積極的に発信していきます。

### 2. なぜ薩長同盟を博多で開催なのか？

薩長同盟の最大の功績者は坂本龍馬と言われていますが、薩長同盟は福岡藩の筑前勤王派による第一次長州征伐中止の周旋や五卿の太宰府への受入、薩摩藩や土佐藩への訪問などにより西南の雄藩を結びつけることに始まっています。また、薩長同盟の起草文を考案したのは、筑前勤王派のリーダーであった月形洗蔵（つきがた せんぞう）です。筑前勤王派は藩主の弾圧により壊滅してしまいましたが、その思想は中岡慎太郎などの土佐藩士に引き継がれていきます。

このように福岡県（博多）は福岡藩・月形洗蔵が薩長同盟に欠かせない陰の立役者的存在であることや、地理的にも山口・鹿児島両県の間地点であること、九州を代表する都市でありマーケットとして魅力的であることなど、薩長同盟に関連したイベントを開催するには最適な場所となります。

### 3. 薩長同盟「鹿児島・山口」逸品販売会について

- ・ 期間：平成29年1月13日（金）～15日（日）10：00～20：00
- ・ 場所：天神地下街1番街イベントコーナー（福岡市中央区天神2丁目地下1号）
- ・ 主催：萩山口信用金庫、鹿児島相互信用金庫
- ・ 内容：【山 口】焼き抜き蒲鉾、夏みかん菓子、萩焼、しそわかめ、水産物加工品ほか  
【鹿児島】黒さつま豚加工品、豚みそ、つきあげ、鹿児島茶、島津梅、からいも飴ほか

#### 「本件に関するお問合せ」

萩山口信用金庫 営業サポート部 営業三課 TEL：083-922-2700 担当：梶本、津田  
鹿児島相互信用金庫 営業開発部 そう倶楽部室 TEL：099-259-5222 担当：肥後